

Dell Data Protection | Encryption

管理ユーティリティ



© 2014 Dell Inc.

DDP|E、DDP|ST、および DDP|CE ドキュメントセットに使用されている登録商標および商標：Dell™ および Dell ロゴ、Dell Precision™、OptiPlex™、ControlVault™、Latitude™、XPS®、および KACE™ は、Dell Inc. の商標です。Intel®、Pentium®、Intel Core Inside Duo®、Itanium®、および Xeon® は、米国およびその他の国における Intel Corporation の登録商標です。Adobe®、Acrobat®、および Flash® は、Adobe Systems Incorporated の登録商標です。Authen Tec® および Eikon® は、Authen Tec の登録商標です。AMD® は、Advanced Micro Devices, Inc. の登録商標です。Microsoft®、Windows®、および Windows Server®、Internet Explorer®、MS-DOS®、Windows Vista®、MSN®、ActiveX®、Active Directory®、Access®、ActiveSync®、BitLocker®、BitLocker To Go®、Excel®、Hyper-V®、Silverlight®、Outlook®、PowerPoint®、OneDrive®、SQL Server®、および Visual C++® は、米国および/またはその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。VMware® は、米国およびその他の国における VMware, Inc. の登録商標または商標です。Box® は、Box の登録商標です。DropboxSM は、Dropbox, Inc. のサービスマークです。Google™、Android™、Google™ Chrome™、Gmail™、YouTube®、および Google™ Play は、米国およびその他の国における Google Inc. の商標または登録商標です。Apple®、Aperture®、App StoreSM、Apple Remote Desktop™、Apple TV®、Boot Camp™、FileVault™、iCloudSM、iPad®、iPhone®、iPhoto®、iTunes Music Store®、Macintosh®、Safari®、および Siri® は、米国および/またはその他の国における Apple, Inc. のサービスマーク、商標、または登録商標です。GO ID®、RSA®、および SecurID® は、EMC Corporation の登録商標です。EnCase™ および Guidance Software® は、Guidance Software の商標または登録商標です。Entrust® は、米国およびその他の国における Entrust® Inc. の登録商標です。InstallShield® は、米国、中国、欧州共同体、香港、日本、台湾、および英国における Flexera Software の登録商標です。Micron® および RealSSD® は、米国およびその他の国における Micron Technology, Inc. の登録商標です。Mozilla® Firefox® は、米国および/またはその他の国における Mozilla Foundation の登録商標です。iOS® は、米国およびその他一部の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。Oracle® および Java® は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。その他の名称は各社の商標である場合があります。SAMSUNG™ は、米国およびその他の国における SAMSUNG の商標です。Seagate® は、米国および/またはその他の国における Seagate Technology LLC の登録商標です。Travelstar® は、米国およびその他の国における HGST, Inc. の登録商標です。UNIX® は、The Open Group の登録商標です。VALIDITY™ は、米国およびその他の国における Validity Sensors, Inc. の商標です。VeriSign® およびその他の関連標章は、米国およびその他の国における VeriSign, Inc. またはその関連会社あるいは子会社の商標または登録商標であり、Symantec Corporation にライセンス供与されています。KVM on IP® は、Video Products の登録商標です。Yahoo!® は、Yahoo! Inc. の登録商標です。

この製品は、7-Zip プログラムの一部を使用します。ソースコードは、www.7-zip.org で入手できます。ライセンスには GNU LGPL ライセンス + unRAR 制限事項 (www.7-zip.org/license.txt) が適用されます。

2014 年 05 月

次の特許を含む 1 つまたは複数のアメリカ合衆国の特許により保護されています。特許番号 7665125、特許番号 7437752、特許番号 7665118。

本書に記載された情報は、通知なく変更される場合があります。

目次

1	管理ダウンロードユーティリティ	5
	管理モードでの管理ダウンロードユーティリティの使用	5
	フォレンジックモードでの管理ダウンロードユーティリティの使用	6
2	管理起動ユーティリティ	7
	管理モードでの管理起動ユーティリティの使用	7
	管理モード用の構文	7
	フォレンジックモードでの管理起動ユーティリティの使用	8
	フォレンジックモード用の構文	8
	バックアップファイルモードでの管理起動ユーティリティの使用	8
	バックアップファイルモード用の構文	8
3	管理ロック解除ユーティリティ	9
	管理ロック解除ユーティリティを使用したダウンロード済みファイルのオフライン作業	9
	管理ロック解除ユーティリティを使用した管理モードでのサーバーからの即時ダウンロード	9
	管理ロック解除ユーティリティを使用したフォレンジックモードでのサーバーからの即時ダウンロード	10

管理ダウンロードユーティリティ

このユーティリティを使用すると、エンタープライズサーバーに接続されていないコンピュータで使用するためのキーマテリアルバンドルをダウンロードできます。その後、管理ユーティリティでこれらのオフラインバンドルを使用できます。

このユーティリティでは、アプリケーションに渡されたコマンドラインパラメータに応じて、次のいずれかの方法を使用して、キーマテリアルバンドルをダウンロードします。

- 管理モード：コマンドラインで **-a** が渡された場合またはコマンドラインパラメータが使用されていない場合に使用されます。
- フォレンジックモード：コマンドラインで **-f** が渡された場合に使用されます。

ログファイルは次の場所にあります。

Windows XP : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\CmgAdmin.log

Windows 7 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

Windows 8, Windows 8.1 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

管理モードでの管理ダウンロードユーティリティの使用

- 1 **cmgad.exe** をダブルクリックして、ユーティリティを起動します。
または
管理ダウンロードユーティリティがある場所で、コマンドプロンプトを開き、「**cmgad.exe -a**」（または **cmgad.exe**）と入力します。
- 2 次の情報を入力します。一部のフィールドにはすでに値が指定されている場合があります。

[サーバー:]	keyserver.domain.com などの、Key Server の完全修飾ホスト名
[ポート番号:]	デフォルトのポートは 8050
[サーバーアカウント:]	Key Server を実行するドメインユーザー。この形式はドメイン\ユーザー名です。このユーティリティを実行するドメインユーザーは、Key Server からのダウンロードを実行する権限が付与されている必要があります。
[MCID:]	machineID.domain.com などの、マシン ID
[DCID:]	16 桁の Shield ID の最初の 8 桁

 [次へ >] をクリックします。
- 3 [パスフレーズ:] フィールドに、ダウンロードファイルを保護するためのパスフレーズを入力します。パスフレーズは 8 文字以上とし、アルファベットおよび数字をそれぞれ 1 文字以上含める必要があります。
パスフレーズを確認します。
ファイルを保存するデフォルトの名前と場所を受け入れるか、または [...] をクリックして別の場所を選択します。
キーマテリアルが正常にロック解除されたことを示すメッセージが表示されます。これで、ファイルにアクセスできるようになりました。
- 4 完了したら、[完了] をクリックします。

フォレンジックモードでの管理ダウンロードユーティリティの使用

1 管理ダウンロードユーティリティがある場所で、コマンドプロンプトを開き、「**cmgad.exe -f**」と入力します。

2 次の情報を入力します。一部のフィールドにはすでに値が指定されている場合があります。

[デバイスサーバーの URL:] Device Server の完全修飾 URL

エンタープライズサーバーが v7.7 より前の場合のこの形式：
https://deviceserver.domain.com:8081/xapi

エンタープライズサーバーが v7.7 以降の場合のこの形式：
https://deviceserver.domain.com:8443/xapi/

[Dell 管理者:] jdoe などの、フォレンジック管理者資格情報を持つ管理者の名前（エンタープライズサーバーで有効化されます）

[パスワード:] フォレンジック管理者のパスワード

[MCID:] machineID.domain.com などの、マシン ID

[DCID:] 16 桁の Shield ID の最初の 8 桁

[次へ >] をクリックします。

3 [パスフレーズ:] フィールドに、ダウンロードファイルを保護するためのパスフレーズを入力します。パスフレーズは 8 文字以上とし、アルファベットおよび数字をそれぞれ 1 文字以上含める必要があります。

パスフレーズを確認します。

ファイルを保存するデフォルトの名前と場所を受け入れるか、または [...] をクリックして別の場所を選択します。

キーマテリアルが正常にロック解除されたことを示すメッセージが表示されます。これで、ファイルにアクセスできるようになりました。

4 完了したら、[完了] をクリックします。

管理起動ユーティリティ

管理者は、このコマンドラインユーティリティを使用して、プロセスの実行中にコンピュータ上のユーザー暗号化ファイルまたは共通暗号化ファイルのロックを解除できます。

このユーティリティは、管理コンソールからジョブを起動するために使用します。このユーティリティは、クライアントコンピュータにコピーする必要があります。また、ユーザー暗号化ファイルまたは共通暗号化ファイルへのアクセスを必要とするすべてのジョブが、管理ジョブ用のコマンドラインをユーティリティに渡すことによって、このユーティリティを実行するように変更されます。プロセスが終了すると、ユーティリティも終了します。

このユーティリティでは、アプリケーションに渡されたコマンドラインパラメータに応じて、次のいずれかの方法を使用して、ファイルをロック解除します。

- 管理モード：スイッチは不要です。
- フォレンジックモード：コマンドラインで **-f** が渡された場合に使用されます。
- バックアップファイルモード：コマンドラインで **-b** が渡された場合に使用されます。

ログファイルは次の場所にあります。

Windows XP : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\CmgAdmin.log

Windows 7 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

Windows 8, Windows 8.1 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

管理モードでの管理起動ユーティリティの使用

管理モード用の構文

CmgAlu -k -vX -aServerPrincipal -pPort [-r] [-XServer [-dMCID] [-sSCID]] "command"

管理モードのパラメータ	説明
-k	Kerberos (管理モード) が使用されることを示します。管理モードで動作するように -k フラグを必要とします。
X	ログレベル。ログレベルは、0～5 の範囲で指定します。0 を指定するとログが出力されず、5 はデバッグレベルとなります。
ServerPrincipal	Key Server が実行される AD アカウント (ドメインアカウント)
Port	Key Server に接続する TCP ポート
Server	Key Server の名前または IP アドレス
-r	ユーティリティに対して、レジストリから Key Server 名およびコンピュータの MCID (または SCID) をロードするように指示します。 -r が指定されていない場合は、Key Server 名および MCID (または SCID) を指定する必要があります。
MCID	ロック解除するデバイスのデバイス ID MCID は、デバイス固有 ID またはホスト名とも呼ばれます。
SCID	ロック解除するデバイスの Shield ID SCID は、DCID または復元 ID とも呼ばれます。
-?	コマンドラインヘルプ

フォレンジックモードでの管理起動ユーティリティの使用

フォレンジックモード用の構文

CmgAlu -f -vX -aAdminName -AAdminPwd [-r] [-XURL [-dMCID] [-sSCID]] "command"

フォレンジックモードのパラメータ	説明
-f	フォレンジックモードが使用されることを示します。
AdminName	フォレンジック管理者資格情報を持つ管理者のユーザー名
AdminPwd	フォレンジック管理者のパスワード
URL	Device Server の完全修飾 URL エンタープライズサーバーが v7.7 より前の場合のこの形式： https://deviceserver.domain.com:8081/xapi エンタープライズサーバーが v7.7 以降の場合のこの形式： https://deviceserver.domain.com:8443/xapi/
-r	ユーティリティに対して、レジストリから Device Server の URL およびコンピュータの MCID (または SCID) をロードするように指示します。 -r が指定されていない場合は、サーバーの URL および MCID (または SCID) を指定する必要があります。
X	ログレベル。ログレベルは、0～5 の範囲で指定します。0 を指定するとログが出力されず、5 はデバッグレベルとなります。
MCID	ロック解除するデバイスのデバイス ID MCID は、デバイス固有 ID またはホスト名とも呼ばれます。
SCID	ロック解除するデバイスの Shield ID SCID は、DCID または復元 ID とも呼ばれます。
-?	コマンドラインヘルプ

バックアップファイルモードでの管理起動ユーティリティの使用

バックアップファイルモード用の構文

CmgAlu -vX -b"FilePath" -ABackupPwd "command"

バックアップファイルモードのパラメータ	説明
X	ログレベル。ログレベルは、0～5 の範囲で指定します。0 を指定するとログが出力されず、5 はデバッグレベルとなります。
-b"FilePath" BackupPwd	バックアップファイルへのファイルシステムパス、LSA リカバリファイルまたは CmgAd からダウンロードされた出力ファイルのどちらか。
BackupPwd	パスワードは、バックアップファイルを作成するために使用される。
-?	コマンドラインヘルプ

管理ロック解除ユーティリティ

このユーティリティを使用すると、スレーブに設定したドライブ、プレインストール環境に起動したコンピュータ、またはアクティベーションされたユーザーがログインしていないコンピュータ上のユーザー暗号化ファイル、共通暗号化ファイル、または SDE 暗号化ファイルにアクセスできます。

このユーティリティでは、次の方法を使用して、キーマテリアルバンドルをダウンロードします。

- 管理モード：スイッチは不要です。これがデフォルトのモードです。
- フォレンジックモード：コマンドラインで `-f` が渡された場合に使用されます。

ログファイルは次の場所にあります。

Windows XP : C:\Documents and Settings\All Users\Application Data\CmgAdmin.log

Windows 7 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

Windows 8, Windows 8.1 : C:\ProgramData\CmgAdmin.log

管理ロック解除ユーティリティを使用したダウンロード済みファイルのオフライン作業

事前にダウンロードしたファイルのオフライン作業を行う場合、CMGAu の起動方法 (.exe をダブルクリックして起動する、コマンドラインでスイッチなしで起動する、またはコマンドラインで `-f` スイッチを使用して起動する)にかかわらず、CMGAu は同様に機能します。

- 1 `cmgau.exe` をダブルクリックして、ユーティリティを起動します。
- 2 [はい、事前にダウンロードしたファイルを使用してオフラインで作業します] を選択します。[次へ >] をクリックします。
- 3 [ダウンロード済みファイル:] フィールドで、保存したキーマテリアルの場所を参照して指定します。このファイルは、管理ダウンロードユーティリティを使用したときに保存されたものです。

[パスフレーズ:] フィールドに、キーマテリアルファイルを保護するために使用されたパスフレーズを入力します。このパスフレーズは、管理ダウンロードユーティリティを使用したときに設定されたものです。

[次へ >] をクリックします。

キーマテリアルが正常にロック解除されたことを示すメッセージが表示されます。これで、ファイルにアクセスできるようになりました。

- 4 暗号化ファイルでの作業を終了したら、[完了] をクリックします。[完了] をクリックした後は、暗号化ファイルを使用できなくなります。

管理ロック解除ユーティリティを使用した管理モードでのサーバーからの即時ダウンロード

- 1 `cmgau.exe` をダブルクリックして、ユーティリティを起動します。
または
管理ロック解除ユーティリティがある場所で、コマンドプロンプトを開き、「`cmgau.exe`」と入力します。
- 2 [いいえ、今すぐサーバーからダウンロードします] を選択します。[次へ >] をクリックします。

- 3 次の情報を入力します。一部のフィールドにはすでに値が指定されている場合があります。
- [サーバー:] keyserver.domain.com などの、Key Server の完全修飾ホスト名
- [ポート番号:] デフォルトのポートは 8050
- [サーバーアカウント:] Key Server を実行するドメインユーザー。この形式はドメイン\ユーザー名です。このユーティリティを実行するドメインユーザーは、Key Server からのダウンロードを実行する権限が付与されている必要があります。
- [MCID:] machineID.domain.com などの、マシン ID
- [DCID:] 16 桁の Shield ID の最初の 8 桁
- [次へ >] をクリックします。
- キーマテリアルが正常にロック解除されたことを示すメッセージが表示されます。これで、ファイルにアクセスできるようになりました。
- 4 暗号化ファイルでの作業を終了したら、[完了] をクリックします。[完了] をクリックした後は、暗号化ファイルを使用できなくなります。

管理ロック解除ユーティリティを使用したフォレンジックモードでのサーバーからの即時ダウンロード

- 1 管理ロック解除ユーティリティがある場所で、コマンドプロンプトを開き、「cmgau.exe -f」と入力します。
- 2 [いいえ、今すぐサーバーからダウンロードします] を選択します。[次へ >] をクリックします。
- 3 次の情報を入力します。一部のフィールドにはすでに値が指定されている場合があります。

[デバイスサーバーの URL:] Device Server の完全修飾 URL

エンタープライズサーバーが v7.7 より前の場合のこの形式：
https://deviceserver.domain.com:8081/xapi

エンタープライズサーバーが v7.7 以降の場合のこの形式：
https://deviceserver.domain.com:8443/xapi/

[Dell 管理者:] jdoe などの、フォレンジック管理者資格情報を持つ管理者の名前（エンタープライズサーバーで有効化されます）

[パスワード:] フォレンジック管理者のパスワード

[MCID:] machineID.dell.com などの、マシン ID

[DCID:] 16 桁の Shield ID の最初の 8 桁

[次へ >] をクリックします。

キーマテリアルが正常にロック解除されたことを示すメッセージが表示されます。これで、ファイルにアクセスできるようになりました。
- 4 暗号化ファイルでの作業を終了したら、[完了] をクリックします。[完了] をクリックした後は、暗号化ファイルを使用できなくなります。



0XXXXXA0X

